

# **「特別用途食品制度の活用に関する研究会」の 概要と今後の活動について**

**公益財団法人 日本健康・栄養食品協会  
「特別用途食品制度の活用に関する研究会」事務局**

# 特別用途食品制度の活用に関する研究会の概要

## 日本メディカルニュートリション協議会

設立:2012年

加盟企業数:27社(2月現在)

## 日本流動食協会

設立:1992年

加盟企業数:23社(2月現在)

## 日本健康・栄養食品協会 栄養食品部 特別用途食品制度の活用に関する研究会 (第4期スタート時の参加企業数:22社)

### 参加企業一覧※

アボットジャパン(株)	トーアス(株)
(株)H+Bライフサイエンス	日清オイリオグループ(株)
(株)大塚製薬工場	日東ベスト(株)
オリエンタル酵母工業(株)	ニュートリー(株)
亀田製菓(株)	ネスレ日本(株)
キッセイ薬品工業(株)	ヘルシーフード(株)
キューピー(株)	ホリカフーズ(株)
協和発酵バイオ(株)	マルハニチロ(株)
(株)クリニコ	(株)明治
三栄源エフ・エフ・アイ(株)	森永製菓(株)
テルモ(株)	森永乳業(株)

※両団体に属さない栄養食品部会員を含む

# 第1期の活動概要

活動期間:平成25年7月～平成26年7月

参加企業数:24社

運用体制:幹事会 8社、低たんぱく質食品分科会 9社、総合栄養食品分科会 15社  
えん下困難者用食品分科会 13社、とろみ調整食品分科会 9社

## 主な活動

- ◆特別用途食品制度の課題を抽出し、その対応策を検討
- ◆医療・介護関連従事者を対象として特別用途食品の使用実態調査を実施
- ◆とろみ調整食品の規格並びに試験方法等の検討
- ◆「特別用途食品制度の活用に関する研究会 報告書」の作成
- ◆関連省庁(消費者庁、厚生労働省、財務省)、規制改革会議、及び国会議員に特別用途食品の見直し等に係る要望書を提出
- ◆第3期規制改革会議答申に向けた規制改革推進室との調整
- ◆特別用途食品の自主ガイドライン制定に向けた検討

# 第2期の活動概要

活動期間:平成26年10月～平成28年3月

参加企業数:24社(第2期スタート時)

運用体制:幹事会 8社、低たんぱく質食品分科会 7社、総合栄養食品分科会 15社  
えん下困難者用食品分科会(とろみ調整食品を含む) 14社

## 主な活動

- ◆第3期規制改革会議答申に向けた規制改革推進室との調整
- ◆平成27年度規制改革実施計画の閣議決定を受けての消費者庁対応
  - ・27年度措置分については、消費者庁に各項目別に具体的内容を書面で提示するとともに、申請資料や維持管理に関するQ&Aを提示
  - ・消費者庁に設置された「特別用途食品制度に関する検討会」のフォローアップ
- ◆特別用途食品の普及啓発活動
  - ・普及啓発用パンフレットの作成と活用
  - ・特別用途食品の使用実態調査結果を専門誌「臨床栄養」に掲載
  - ・第30回日本静脈経腸栄養学会において、特別用途食品の活用に向けた取り組み状況について講演。
  - ・第31回日本健康科学学会において、特別用途食品関連セッションを開催。
  - ・第22回日本摂食嚥下リハビリテーション学会発表
  - ・第62回日本栄養改善学会展示
- ◆国立国際医療センターでの臨床研究支援
- ◆特別用途食品適正広告自主基準の作成に向けた協議
- ◆農水省スマイルケア食への対応
- ◆経済的優遇措置に関する活動(インセンティブWG発足)

# 第3期の活動概要

活動期間:平成28年4月～平成29年3月

参加企業数:24社(第3期スタート時)

運用体制:幹事会 7社、低たんぱく質食品分科会 7社、総合栄養食品分科会 17社  
えん下困難者用食品分科会(とろみ調整食品を含む) 16社

## 主な活動

### ◆特別用途食品制度の見直しに関する消費者庁対応

- ・消費者庁に設置された「特別用途食品制度に関する検討会」のフォローアップ
- ・「特別用途食品の表示許可等について」の通知改正に伴う意見募集への対応

### ◆特別用途食品の普及啓発活動

- ・ifia/HFE Japan 2016 特別用途食品セミナーへの参画

### ◆特別用途食品適正広告自主基準の制定に向けた協議

### ◆農水省スマイルケア食への対応

### ◆経済的優遇措置に関する活動

# 第4期の活動概要

活動期間:平成29年4月～平成30年3月

参加企業数:22社(第4期スタート時)

運用体制:幹事会 6社、低たんぱく質食品分科会 8社、総合栄養食品分科会 14社  
えん下困難者用食品分科会(とろみ調整食品を含む) 14社

## 主な活動

- ◆新たな許可区分の追加に向けた検討(病者用食事セットの基準化)
- ◆既存の許可基準の見直しに向けた検討(総合栄養食品の基準値の見直し)
- ◆とろみ調整用食品の申請に向けた検討
- ◆特別用途食品の普及啓発活動
  - ・ifia/HFE Japan 2017 特別用途食品セミナーへの参画
- ◆特別用途食品適正広告自主基準の制定と運用に向けた検討
- ◆「特別用途食品申請の手引き」改訂の支援
- ◆農水省スマイルケア食への対応
- ◆経済的優遇措置に関する活動

# 第5期の活動予定

活動期間:平成30年4月～平成31年3月(予定)

参加企業数:再募集にて決定

運用体制:第4期と同様、幹事会、低たんぱく質食品分科会(病者用食事セット等の検討を含む)、  
総合栄養食品分科会、  
えん下困難者用食品分科会(とろみ調整用食品の申請等の検討を含む)にて運用する  
(参加企業数は再募集にて決定)

## 主な活動

- ◆新たな許可区分の追加に向けた検討  
(病者用食事セットの基準化、低栄養に対応した食品の基準化)
- ◆既存の許可基準の見直しに向けた検討  
(総合栄養食品の基準値の見直し、えん下困難者用食品の許可基準の明確化)
- ◆とろみ調整用食品の申請等に向けた検討
- ◆特別用途食品の普及啓発活動
  - ・ifia/HFE Japan 2018 特別用途食品セミナーへの参画
- ◆特別用途食品適正広告自主基準の制定と運用に向けた検討
- ◆「特別用途食品申請の手引き」改訂の支援
- ◆農水省スマイルケア食への対応
- ◆経済的優遇措置に関する活動